

## 〔編集後記〕

桜の開花が間近な時節に第37号、第38号を刊行できて関係者一同喜んでおります。製本の都合上ふたつに分冊しましたが、第37号には当研究所所員の論文と国際シンポジウムの講演要旨を収録し、第38号には所員および準研究員に依る新進気鋭の研究成果ならびに内外の硯学を迎えての公開講演の要約を取りまとめました。

本号所収の国際シンポジウム「南アジアの人間、家族、社会—開発、女性の地位、伝統」への学外からの関心は強く、国立婦人教育会館からも資料送付の要請が有りました。各講演原稿を上梓する作業も進めています。

(大森 記)